

## 平成22年度 部長重点目標 (教育次長)

### 基本目標

生きる力をはたらかせ、元気な暮らしを拓く人づくりの推進をめざします。

安心・安全な学校づくりをめざします。



教育次長兼教育総務課長  
豊永 健司

### 重点目標

#### 主要事業

事業名称	公立小中学校耐震補強工事		
事業内容	児童・生徒の安全確保及び地域住民の避難場所としての機能を持たせるための整備を行います。		
目標	旧耐震建物(S.56以前)であり、緊急性の高い園舎、校舎、体育館であるため、鉄筋ブレース等の補強を行い、耐震性能の向上を図ります。(鶴見小・緑丘小・西小・南立石小・亀川小屋内運動場・朝日中・北部中屋内運動場)		
効果	校舎及び屋内運動場は、児童生徒にとって一日の大半を過ごす学習、生活の場であり、体育館は災害時の避難場所となっていることから、安全な建物が確保されます。		
全体計画額	2,185,213千円	担当課	教育総務課
H22予算額	775,213千円	担当課長	豊永 健司

事業名称	図書室冷暖房設備工事		
事業内容	これまで学校図書室が、児童生徒にとって図書に親しむことが出来る十分な環境でなかったことから、読書環境の整備を進め、夏季休業中にも学校図書室の利用促進を図っていく。		
目標	空調設備工事を平成20・21・22年度において工事を行い、今年度で全ての小中学校の図書室の空調設備工事が完了します。(朝日小・鶴見小・東山小・西小・北部中・朝日中)		
効果	読書に親しめる快適な環境が確保されます。		
全体計画額	60,376千円	担当課	教育総務課
H22予算額	15,562千円	担当課長	豊永 健司

事業名称	<b>別府市学校いきいきプラン事業</b>		
事業内容	教員補助者を公立小・中学校に派遣し、特別な支援を必要とする児童・生徒に学習規律や学習指導など一人ひとりに応じたきめ細かな指導を行います。		
目標	特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、きめ細かな指導を行います。		
効果	通常の人事配置では措置されない教員補助者を配置することにより、肢体不自由等の児童生徒にも個別の対応が可能となり、児童・生徒の心的、学習的な能力が伸ばされる。このような個別指導の充実から学級全体の落ち着きが図られ、学力向上が期待されます。		
全体計画額	142,570千円	担当課	学校教育課
H22予算額	28,814千円	担当課長	高橋 祐二

事業名称	<b>湯けむり景観保存事業</b>		
事業内容	別府市の代名詞と言うべき「湯けむりの景観」を、国の重要文化的景観に選定してもらおうと取組みを進めている。		
目標	「鉄輪地区・明礬地区」を第1期の対象地域として、文化的景観保存計画策定等により、平成23年7月の選定を目指します。		
効果	国の重要文化的景観に選定されることで、市民の宝であり、別府市の象徴である「湯けむりの景観」の保存を図ります。		
全体計画額	千円	担当課	生涯学習課
H22予算額	4,702千円	担当課長	檜垣 伸晶

事業名称	<b>市民の健康推進事業</b>		
事業内容	市民の健康推進事業		
目標	地区体育館及び町内公民館でのストレッチ教室の開催を行います。		
効果	市民の健康への関心の深さと健康に関しての意欲がうかがえます。		
全体計画額	千円	担当課	スポーツ健康課
H22予算額	千円	担当課長	赤峰 幹夫